202 Ξij



しいオジサンです。 です。ページをめくり終わり、 ル〉を読むのが癒しのひととき 屋の片隅で夕刊フジと、月2回 診を車で回ります。夕飯にあり るのが20時前。そこから夜の往 づけるのは22時かな。 ラーメン 『浮浪雲』がないことが未だ寂 私の日常。夕方の外来が終わ ビッグコミックオリジナ

が嫌いで実は剣術の達人。幕末 面倒くささと可愛さ、 が舞台なのに、登場人物たちの らしない。だけど曲がったこと ろくにせず、酒好きで女にもだ のヒーローとは全く違う主人公 た私は、今まで読んでいた漫画 のは1973年。まだ10代だっ どうしようもなさが、リアルに 『浮浪雲』の連載が始まった 雲」に憧れました。仕事は 男と女の $\widehat{(162)}$

族模様と向き合う仕事でもあり 在宅医療とは、 百人百様の家

のジョージ秋山さんが5月12日 前。 ず。連載が終わったのは3年 らヒントを貰ったことも数知れ この名作の生みの親・漫画家 気づけば40年以上、愛読者

に亡くなっていたとのこと。享

長尾和宏(ながお・か ずひろ) 医学博士。東 京医大卒業後、大野二内科局。1995年、 東県尼崎市で長尾クリカ 東県尼崎市で長尾クリカ の在宅医療家で「人を診る」総合診療を目指す。 この連載が『平成臨終図 巻』として単行本化され、好評発売中。関西国 際大学客員教授。

ね वे 生とは関わりのないことだから

す。 をしてきましたが、今でもふ 私は2500人以上のお看取り と、そう考えることがありま そもそも死因とは何だろう。

突然死ならば、理不尽なのか がんならば、可哀想なのか? ? ではコロナなら…

巡らすとき、いつだっ ? その死因に想いを 載も、残念ながらご本 せん。しかし人は、他 ない下世話な生き物な 者の死因に興味が尽き て本人は不在。この連 人が読むことはありま ら気がつきました。

年77。 死因は明かされていませ もちろん、死亡診断書に死因を

はあくまで社会的なもの。

世

死」は生物的ですが、

りません。勝手な想像ですが、 族に伝えていたように思えてな るなと、秋山さんが生前にご家 何の病気で死のうが、俺の人 俺が死んでも、死因は発表す と仰りそうな気がしたので

ますから、そんな『浮浪雲』か

リです。 は、メモを取ったことさえあり ました。あまりにも良い台詞 で名僧のような素晴らしい言葉 間にヒミツにすることは十分ア ですが、秋山さんのように、 が必ず見つかり、いつもシビレ 書くことが看取った医者の義務 ジョージ秋山作品には、まる

機嫌がいいこと 人生で一番大切なことは、

あったことに、還暦を過ぎてか けた。どんな医学書よりも、ジ も、花は散るのが運命〉…つま 出す。それだけのこと ョージ秋山作品に人間の真実が 悟りながら、秋山さんは描き続 ゃない。人は死ぬのが運命だと ない。風が吹いても吹かなくて 花が散るのは風のせいじゃ 人間は上から入れて下から へが死ぬのは病気のせいじ